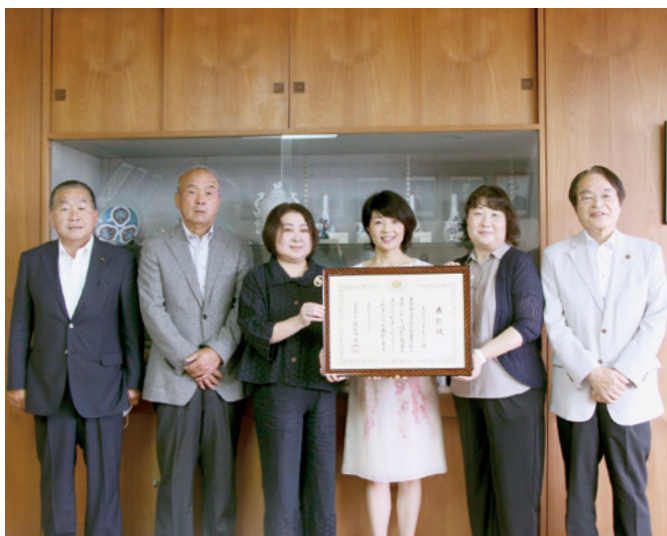


トピック

おはなしどんぐりが文部科学大臣表彰を受賞

絵本との“すてきな出会い”をつくる



↑ 深浦市長（右から1人目）に受賞を報告した羽柴代表（同3人目）とメンバーの皆さん

子どもの読書を推進する活動を行っている『おはなしどんぐり（黒川町）』が、子供の読書活動優秀実践団体の文部科学大臣表彰を受賞しました。これは、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校や図書館、団体を表彰するものです。

黒川公民館（現コミュニティセンター）の建て直しのときに、町民が図書館の新設を強く希望し、平成11年、図書館の活発な利用をけん引するため、読み語りグループ『黒川町読書会』が結成して、その後、『おはなしどんぐり』に改名。発足以来、小・中学校や幼稚園などで、定期的に読み聞かせを行っています。

6月4日、報告のため市役所を訪れた羽柴よしえ代表からも、読み聞かせや家読の活動を引っ張っていく存在であってほしい」と、さらなる活躍に期待しました。また、羽柴代表は「絵本は、子どもたちだけのものではない。絵本には大切な役割があることを、世代を超えたさまざまな人に伝えたい」と話しました。

2 トピック

3 特集

7 伊万里っ子GIGAスクール構想

8
|
9

みんなの広場

10
|
11

ほがらかページ

12 スポーツ

13 教育と文化

14
|
27

インフォメーション

暮らしのチャンネル

28
|
35

28-32 お知らせ・募集・試験

33 こんにちは図書館です

34 保健だより

35 市民相談ほか

36

フォーカス・オン・イマリ
編集室から
人の動き

今月の表紙



市民図書館のブックスタート事業で、司書が読み聞かせをする絵本『がたん ごとん がたん ごとん』に喜んでいる赤ちゃん。ブックスタートでは、抱っここのぬくもりの中で、絵本を読んでもらう心地よさやうれしさを赤ちゃんに届けています。【10ページに関連記事を掲載】